

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕 MIC 値と抗 MRSA 薬の臨床効果に関する後ろ向き観察研究

〔研究機関〕 北海道大学病院薬剤部

〔研究責任者〕 井関 健（薬剤部・部長／教授）

〔研究の目的〕

抗 MRSA 薬（耐性菌 MRSA による感染症を抑える薬）の治療効果と血中濃度、検査データなどとの関連性を調査し、今後の感染症治療に役立てることを目的とする。検査データのうち、MIC（菌の発育を抑える最小の薬物濃度を表わす）値と血中濃度データが、治療効果と関連しているのか否かについて検証を行う。

〔研究の方法〕

●対象となる患者さん

平成 23 年 1 月 1 日から平成 24 年 9 月 30 日の間に北海道大学に入院していた患者さんのうち、抗 MRSA 薬のバンコマイシン（商品名：点滴静注用バンコマイシン 0.5「MEEK」）、テイコプラニン（商品名：テイコプラニン点滴静注用「トーワ」）、アルベカシン（商品名：アルベカシン硫酸塩「HK」、ハベカシン注射液）、リネゾリド（商品名：ザイボックス）、ダプトマイシン（商品名：キュービシン）のいずれかの投与を受けた方で、採血によりこれらの薬物の血中濃度を測定されたことのある方。なおかつ、検査にて MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）もしくは MRSE（メチシリン耐性表皮ブドウ球菌）が検出され、上記の薬剤に対する感受性（効き方）の試験が実施されている方。ただし、対象期間を平成 24 年 12 月までに延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

入院診療科、年齢、性別、体重、診断名、薬物血中濃度測定値、薬物感受性試験結果、検査値（CRP（C 反応性蛋白）、体温、白血球数、血清クレアチニン値）、処方および注射薬の投与履歴

〔個人情報の取り扱い〕

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒060-8648 北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院薬剤部 副部長 山田 武宏
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616